

浅間山(前掛山)

Cランク
記録者:A

【山行日】2019年6月2日(日) 天候:曇り時々晴れ

【集合出発】野木町役場 4:30

【交通】マイカー 【費用】5,000 円

【参加者】CL:F SL:S
O、E、K、K、S、T、M、Y、W、A

【駐車場】浅間山荘に駐車場あり。1台500円。50 台くらい可

【危険な箇所】森林限界を超えると落石やザレた登山道に注意が必要。

【コース】野木町役場→太田桐生 IC⇒波志江 PA⇒小諸 IC⇒浅間山荘…一の鳥居…
火山館(二の鳥居)…湯の平口…賽の河原分岐…シェルター…前掛山(浅間山)
ピストン

【歩行距離】約 13 キロ 【歩行時間】7 時間半

【感想文】

三ヶ月前、黒斑山に登った時、目の前の浅間山に向かって、いつか行くからね、と手を振ったのだが、まさかこんなに早く登れる日が来るとは思わなかった。

浅間山荘からカッコウの鳴き声を聞きながら、なだらかな道を歩くと、足元にはタチツボスミレ、見上げるとオオカメノキや満開の東国ミツバツツジが見られた。沢は鉄分が多いため赤茶色をしており、時々硫黄の臭いが強く出ている所もあった。カモシカには会えなく残念だったが、尖った牙山の姿に釘付けになった。

賽の河原分岐を過ぎると、富士山を思わせるザレ場の急登になり、あちこちにミネズオウが咲いて元気を貰った。シェルターを見たのは初めてだったので、ポーズをとって記念にパチリ。ここから風が強いとよく聞かすが、この日は大変穏やかであった。コースタイム通りに山頂に着き、360 度の大展望を楽しんだ。北アルプスもよく見えた。

三万歩超えであったが、全員が怪我もなく登頂出来たことを嬉しく思う。今度は秋の黄葉の時期に来てみたい。参加された皆様、お世話になりました。ありがとうございました。(K)

長い間、噴煙を上げていた浅間山が噴火警戒レベル1となり、山行の機会に恵まれました。新緑の中を気持ちよく歩いていると、途中、薪を一人一本火山館まで運んでくださいというボランティア活動があり、山想会のメンバー全員で薪をザックに担いで歩きました。

火山館に到着すると冷たい水を補給することができるうえ、トイレも完備されています。バイオトイレは 200 円、ほかのトイレは募金となります。ここでひと息入れて、あとは山頂を目指すのみ！

森林限界を超えると目の前にでんとした浅間山が現れて、間近で見るその大きさに圧倒されました。大きい、ことはいいことだ♪なんて唄を思い出しました。

シェルターのところまでくれば山頂は目前で、山頂からは荒涼とした浅間山が目前に広がります。昼食を終えて下りのザレ場が不安でしたが、心配するほどではありませんでした。久しぶりに 2000m 級の山に登り、とても気持ち良かったです！(A)



浅間山(前掛山・山頂)